

富山県内有数の観光名所へのアクセスを早期に確保

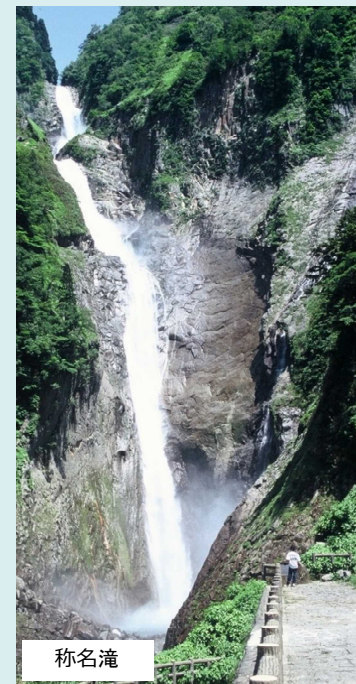
被害状況と対策内容

- 春先（平成29年5月）に一般県道において**崖崩れが発生し、全面通行止め**。
- 富山県内有数の観光名所（称名滝）へ通じる重要な観光道路であり、**早期の通行再開**が急務。
- 推進費を活用して緊急的に**ワイヤーロープ掛工、落石防護柵の嵩上げによる法面对策を実施**。

効果

- 早期の対策で再度災害防止が図られ、**秋の観光シーズンまでに通行を再開**。

（地区名）一般県道弘法称名立山停車場線（富山県中新川郡立山町）  
 （事業名）道路更新防災等対策事業  
 （事業実施主体）富山県（事業費：1.2億円(国費0.6億円)）  
 地区概要：本路線は「桂台」～「飛龍橋」の3.8km（称名平駐車場から先は歩行者専用道路）  
 被災箇所は、国指定の名勝「称名滝」や登山道などへのアクセスルートとなっている。



・**早期に通行を再開**し、訪れた観光客からは、「毎年楽しみにしている。滝を眺めると気分が爽快になる。」など通行再開を喜ぶ声。

ワイヤーロープ掛工 A=1,301m2  
 落石防護柵工 L=81.5m（嵩上げ）

